

(仮称) 大庄健康ふれあい体育館整備に係るタウンミーティング

令和5年6月、7
月実施分

タウンミーティングにおいて寄せられた主なご意見の概要とそれに対する市の考え方は以下のとおりです。
なお、市の考え方は、タウンミーティングでの説明内容に加え、市の考え方を改めてまとめた内容としています。

タウンミーティングで寄せられたご意見については次のとおり分類しています。

回	実施日	場所	参加者数
第1回	6月9日(金)	大庄北生涯学習プラザ	9
	6月10日(土)		4
第2回	7月7日(金)		8
	7月8日(土)		7
			28

	6月	7月	合計
意見を反映する	3	0	3
意見を参考とする	32	48	80
すでに盛り込み済み	5	2	7
その他	8	5	13
合計	48	55	103

No.	主なご意見の概要	件数	市の考え方
施設面について			
6月	1	敷地面積をもっと大きくしてほしい	1 【その他】 (仮称)大庄健康ふれあい体育館の敷地については、令和4年4月に策定した「大庄西中学校跡地活用方針」において、既に活用済みの敷地を除く、16,600㎡についての活用方法や活用する面積をお示しております。その中で、(仮称)大庄健康ふれあい体育館については、一定の駐車場の設置も考慮する中で、敷地面積を約2,800㎡としているところです。
7月	2	せっかく新しくするのだから、施設規模は1,800㎡にこだわらず、例えば2,200㎡でもいいのではないか	1 【その他】 この度の施設整備は、将来世代に過度な負担を強いることにならないよう、公共施設マネジメントの考え方に基いて行うもので、同種その他施設とのバランスも考慮する必要があることから、延床面積は(仮称)武庫健康ふれあい体育館と概ね同等のものとする方針です。
7月	3	現在の大庄体育館の解体後の跡地はどうか。	1 【その他】 (仮称)大庄健康ふれあい体育館の供用開始後に、現行の大庄体育館については解体しますが、跡地に関しましては、施設の整備費等の財源に充てるため、売却することを基本として今後検討してまいります。
6月	4	一部でもいいので3階建てとしてほしい。	1 【その他】 津波や内水の際の一時避難に関して、体育館は2階屋上までの高さが約9メートルあり、一般的な建物の3階よりもやや高い位置となるため、防災上の観点からその2階屋上部分へ登れるような計画とする考えです。
6月	5	今回の大庄体育館と千代木園の複合化は一体型なのか、別棟なのか。	1 【その他】 大庄体育館と千代木園を(仮称)大庄健康ふれあい体育館という一つの施設に機能統合し、既存の事業に加え、フレイル予防等の新たな事業展開を図るものになります。
6月	6	格技室について、現行の大庄体育館では畳の部屋(柔道場)が設置されているが、新施設ではどうなるのか。どれだけの利用人数を基準に作る/作らないを決めるのか。	4 【意見を参考とする】 現大庄体育館の特徴として、格技室が2室配置されており、そのうち1室が畳敷きとなっております。(仮称)大庄健康ふれあい体育館における畳敷きの格技室については、限られた床面積の中での他の必要諸室との兼ね合いや、学校開放を含む他の周辺施設の利用可能性も踏まえて検討する必要がありますが、今回いただきましたご意見も踏まえる中で、現施設利用者のこれまでの活動の維持・継続といった観点からも、設置できるよう検討してまいります。また、効率的な施設運営のため、限られた人員での対応を行っていることから、施設利用のために必要となる準備等につきましては、各利用者団体等にご願っているところです。
7月	7	畳常設の格技室がほしい。 市内に常時畳敷きの格技室として利用できる場所が少なく、活動団体も減っている。小学生や未就学児も多く、利用者による畳の上げ下ろしは時間的にも安全上の観点からも難しい。周辺施設も小学生には遠く、学校開放も断られることもある。常設して他の事業や団体の活動に支障があるなら、シートで覆うなどして工夫するといった対応も可能ではないか。	10
7月	8	格技室は畳常設でなくてもよいが、利用者が畳の上げ下ろしをすれば柔道等で利用できるようにしてほしい。 集会室・娯楽室と兼用とする等の運用面でも考えてほしい。	3

	No.	主なご意見の概要	件数	市の考え方
7月	9	使用料を支払っているのだから、畳の上げ下ろしは施設管理者が行えばよいのではないかと。また高齢者には畳だと立つ・座るといった動作が難しい場合もある。	2	
7月	10	大会の打ち合わせ等で、大庄体育館の会議室を利用する機会があるが、新施設の会議室はどうなるのか。	1	【その他】 近隣に複数の会議室や学習室を備えた大庄北及び南生涯学習プラザがあることから、会議室を設置する予定はありませんが、(仮称)大庄健康ふれあい体育館内には、貸館利用が可能な室やフリースペースとしての談話コーナー、多目的スペースなどを設ける予定です。
6月	11	第1フロアにステージやギャラリー（フロア周囲の2階部分の観覧用スペース）があれば、発表会等をして多世代交流の場になるのではないかと。	5	【意見を参考とする】 新施設の第1フロアについては、現施設と同様に室内スポーツを中心とした利用となることを想定しているため、バスケットボールやバレーボール等のコート面積確保などを優先する中で、収納式のものも含め、ステージの設置は難しいと考えていますが、隣接する大庄北・南生涯学習プラザといった他の施設とも連携しながら、多様な活動ができるよう、工夫して参りたいと考えています。また、ギャラリーの広さについては、建物の延床面積に制限がある中で、可能な範囲で反映していきたいと考えています。
6月	12	各部屋が独立的になるのではなく、交流できるような作りしてほしい。	1	【意見を参考にする】 第1フロアや第2フロアについては、現施設と同様に室内運動を中心とした利用となることを想定しているため、その性質上、壁で部屋を区切ることが必要であると認識していますが、多目的ホールや談話コーナーなどは先行する(仮称)武庫健康ふれあい体育館も参考にする中で、可能な限りフレキシブルな空間構成となるよう計画していきたいと考えております。
6月	13	LGBT法に対応したトイレやシャワーが必用ではないのか。	2	【意見を参考とする】 トイレに関しては、性別を問わずだれでも利用可能なトイレの設置を予定しておりますが、シャワーや更衣室も含め、いわゆるLGBT理解増進法の内容等も踏まえる中で、具体的な整備内容を検討してまいります。
7月	14	(仮称)武庫健康ふれあい体育館の老人福祉センター機能はなぜ2階にあるのか。	1	【意見を参考とする】 (仮称)武庫健康ふれあい体育館では、第2フロアを2階とすることによる現老人福祉センター利用者に対する騒音等の影響を心配されるご意見をタウンミーティングでいただきました。そのため、主として現在の老人福祉センターに係る機能を担う想定の一部屋等を、2階に設けることとしました。 (仮称)大庄健康ふれあい体育館におきましては、今回のタウンミーティングでいただいた、公園利用者も含め幅広い方が利用しやすい施設とする旨のご意見も踏まえ検討してまいります。
6月	15	収納スペースがたくさんいると思う。	1	【意見を参考とする】 各室の配置などを工夫する中で十分なスペースが確保できるよう検討いたします。
6月	16	館内は土足なのか。高齢者のことを考えるならば部屋までは土足がよい。現状は転倒の危険性があるためスリッパも使用しないこととしており、靴下や素足で館内を移動しているが、管理運営上よくないと思う。避難の際にも玄関で靴を履くのに時間がかかり危険だと思う。	2	【意見を参考とする】 現在の大庄体育館や千代木園と同様に玄関で靴を脱いでいただくことを想定していますが、ご意見を踏まえ運営上や防災上の観点から土足の範囲を広げるということについても検討いたします。

	No.	主なご意見の概要	件数	市の考え方
6月	17	隣接する公園とは同化したものがよい。フロアでイベント等をするときに公園と連携しやすいように、公園に面している部分をガラス張りにしたり、出入口を設けてほしい。	3	【意見を参考とする】 (仮称)大庄健康ふれあい体育館の敷地周囲については、安全上の課題等がある部分や南側道路に面する部分を除き、公園との連携を意識した形態とする予定です。 ガラス張りとすることについては、安全面や競技運営面に加えて、維持管理経費の面で課題があることから困難と考えていますが、施設及びソフトの両面から、公園と施設を一体的に利用するアクティビティなどにも対応できるような計画となるよう検討するとともにメインのエントランスは敷地北側に設け、公園との相互利用に配慮した動線計画とすることを考えています。
7月	18	公園と相互に利用しやすく、多世代交流を促進させる施設とするために、玄関や受付、廊下など、限定的な用途前提ではない柔軟な空間構成とし、第1、2フロアはスポーツ以外の使い方も含めた多用途な空間として、オープンな形態とすべきである。	2	【意見を参考とする】 (仮称)大庄健康ふれあい体育館は利用者の安全性を確保しながら、公園との連携を意識した形態とする予定です。 安全面や競技運営面、維持管理経費等の課題を考慮しつつ、第1、2フロアの多用途な使い方や、新施設と公園等の周辺施設との連携性や相互の目線を可能な限り意識した設計となるよう検討してまいります。
7月	19	体育館・公園の双方から視線が通るような設計にして、競技をしているところが見えるようにすることで、双方に興味を持ってもらうことができるのではないかと。また、敷地北東にあるサンホーム大庄西からの目線も意識した施設にしてほしい。	4	【意見を参考とする】 ハード面においてはバリアフリー対応の施設として整備を進めてまいります。また、老人福祉の観点も含めたソフト面においてもバリアフリーに対応した施設とすることで、幅広い市民の方にご利用いただける施設になるよう検討してまいります。
7月	20	老人福祉の観点も意識した施設にしてほしい。例えば、難聴の方を補助するような機器を整備する等、高齢者にも優しいバリアフリーの整備をして老人も含めた幅広い人が恩恵を受けられるような施設にしてほしい。	2	【意見を参考とする】 ハード面においてはバリアフリー対応の施設として整備を進めてまいります。また、老人福祉の観点も含めたソフト面においてもバリアフリーに対応した施設とすることで、幅広い市民の方にご利用いただける施設になるよう検討してまいります。
7月	21	冷水器を設置したほうがよい。	1	【すでに盛り込み済み】 先行して建設中の(仮称)武庫健康ふれあい体育館では冷水器を設置する設計となっており、(仮称)大庄健康ふれあい体育館についても、同様に設置する予定です。
7月	22	駐車場や駐輪場は整備されるのか。	1	【すでに盛り込み済み】 駐車場及び駐輪場の整備は実施いたします。なお、駐車台数等につきましては、今後、体育館の具体的なレイアウト等の検討と合わせて、設計の中で計画してまいります。
6月	23	駐車場は何台ほど作るのか	2	【すでに盛り込み済み】 尼崎市の公共施設に係る設計の基本方針として、高いメンテナビリティ(維持管理のしやすさ)を確保することとしており、他施設においても使用材料の種類を極力少なくすることや、標準品・汎用品など、清掃・点検が容易な材料・機器類を採用するなど、工夫しているところです。
6月	24	今後の維持管理経費削減の観点から、建材をしっかり選ぶなど、メンテナンス性の高い建物にするべき。	1	【すでに盛り込み済み】 尼崎市の公共施設に係る設計の基本方針として、高いメンテナビリティ(維持管理のしやすさ)を確保することとしており、他施設においても使用材料の種類を極力少なくすることや、標準品・汎用品など、清掃・点検が容易な材料・機器類を採用するなど、工夫しているところです。
施設の運用				
6月	25	卓球はどこまでできるのか。現在千代木園で行っているものは参加者が限定されており、広く参加できるような運用を行ってほしい。	1	【意見を参考とする】 卓球については、競技性の高いものからレクリエーション的なものまで、幅広く行われていますので、利用者の声などを聞きながら、多くの方が活動できるよう、工夫して参ります。
6月	26	特定の人が特定の場所をいつも使うなど、使う人に偏りが出ないように、みんなが使えるような施設にしてほしい。	2	【意見を参考とする】 新しい施設になりますので、これまで現施設をご利用いただいていた方はもちろん、これまで利用していなかった方も含め、誰もが利用しやすい施設となるよう運営等の方法も含めて慎重に検討してまいります。
6月	27	千代木園でやっている事業は生涯学習プラザでもできる。そのあたりの重複を整理してみてもどうか。また子供向けの教養講座があってもいいと思う。	4	【意見を参考とする】 大庄体育館と千代木園での活動は、新たに整備する(仮称)大庄健康ふれあい体育館でも継続できるようにして参りますが、ご指摘のとおり生涯学習プラザとの連携や多世代交流のための子供向け事業についても検討して参ります。

	No.	主なご意見の概要	件数	市の考え方
6月	28	今の施設利用者が同じように使えるようにしてほしい。高齢者向けの講座は今後も続けてほしい。	2	【すでに盛り込み済み】 (仮称)大庄健康ふれあい体育館については、現在の活動が継続していただけることを前提に考えており、実施している事業につきましては、類似の事業で、まとめることが可能なものについては、まとめる等の整理を行った上で、新施設においても継続して実施していく方針で考えております。
6月	29	気軽に人に会いに来れるような施設にしてほしい。ギャラリーをもう少し広くとって、フリースペースのような空間を作ってほしい。	2	【意見を参考とする】 地域の方々の「居場所」としての機能の重要性については、市としても認識しており、(仮称)大庄健康ふれあい体育館のコンセプトの1つに多世代交流の促進を掲げております。 そのため、新たな施設では談話コーナーやギャラリーなど、自由に出入りして使っていただけるようなスペースを設けて参りたいと考えています。
6月	30	建てた後は市の管理になるのか。地域共同体を巻き込んではどうか。	2	【その他】 現状では、他の地区体育館等と同様に指定管理者制度による運営を想定していますが、実際の運営にあたっては、隣接する協働型公園と連携したプログラムの実施など、一体的な利用を含めた検討をしております。
7月	31	「体育館」という名称は古い。「ハートコミュニティステーション」や「スポーツ&コミュニティ」という名称はどうか。また「大庄」は読み間違いをされることもよくあるのでひらがな表記にしてみてもどうか。	3	【意見を反映する】【意見を参考とする】 条例上は、武庫・大庄ともに「体育館」を含む施設名称とすることを考えております。 一方、ご意見のとおり、「体育館」という名称により、運動する人でなければ利用できないといった先入観や固定観念を与える可能性については考慮する必要があります。多くの方に愛され、親しまれる場所となるように、愛称の募集を検討いたします。
7月	32	愛称の募集をするのであれば、周辺の学校に対しても呼びかけてはどうか。	1	
7月	33	(仮称)武庫健康ふれあい体育館と同様な名称でなくてはならないのではないのか。また、横文字は高齢者にはなかなか入ってこない。	2	
6月	34	「体育館」という名称にこだわらないでほしい。様々な人が利用できるよう名称の見直しを検討してほしい。千代木園利用者は吸収されてなくなってしまうというイメージを受けると思う。難しいのであれば愛称のようなものをつけるのが良い。	2	
7月	35	現在の老人福祉センターは登録制であり、個人を把握している。そういった意味では見守りのような機能もあるが、新施設ではそういったことが課題になるのではないか。	1	【意見を参考とする】 頂きましたご意見も含め、老人福祉センターでの実施事業をどういった形態で継続させるかなど、利用者に安心して施設で活動していただける手法について、引き続き検討してまいります。
7月	36	新施設の使用料はどうなるのか。	1	【その他】 人件費や物件費、その他建物の減価償却費を考慮した上で決定していくこととなりますが、一般的に新しい施設では旧施設よりも使用料が高くなる傾向にあります。
7月	37	小学生が校区にかかわらず使えるようにしてほしい。	1	【意見を参考とする】 近隣の学校との調整も含めて、対応を検討してまいります。
7月	38	生涯学習プラザでは子供が大きな声で話せないの、子どもが気を遣わずに、気軽に滞在できる施設にしてほしい。	1	【意見を参考とする】 (仮称)大庄健康ふれあい体育館においては、多世代交流をコンセプトのひとつとして掲げており、様々な人が気軽に立ち寄ることができる施設を目指しております。ハード面だけでなくソフト面においても、利用者の方々により使いやすい施設となるよう検討してまいります。

No.	主なご意見の概要		件数	市の考え方
新規事業等について				
7月	39	空きスペースを活用した新規事業として、フレイル予防としてのカラオケや、多世代交流として、ボッチャやモルックといったニュースポーツを試してみようか。また低額でのヨガやスポーツ以外でも飲食を伴うようなイベントも考えられる。特に何かイベントをしなくても、スクール生の弟妹がいるようなときに、その子たちの面倒を見るスペースや人がいれば多世代交流になるのではないか。	6	【意見を参考とする】 (仮称)大庄健康ふれあい体育館では、体育館の機能と、現在高齢者のコミュニティの場にもなっている老人福祉センター機能が合わさった施設となります。 この多機能性を最大限生かしながら、スポーツは勿論、多世代交流やフレイル予防など、幅広い機能を持った様々な取組を展開したいと考えております。 今回いただきました、ニュースポーツやスポーツにとらわれない事業展開、多世代交流・コミュニティづくりといった視点につきましても、十分に意識して参りたいと考えております。
7月	40	格技室を利用している活動団体は、障害をお持ちの方や60歳以上の方も参加されており、「居場所」機能やコミュニティづくりの側面も持ち合わせていると思う。そういった側面を団体としてももっと発信していけば、多世代交流の場として機能すると考えられる。	4	
7月	41	尼崎は市街地のため、トレーニングスペースとしての施設はたくさんあるが、運動を通して交流を図るような施設が少ないため、そういった施設の使い方をしてほしい。 平日の第2フロア（格技室）や17時半以降の娯楽室などの空きのあるスペースを交流の場として活用してほしい。	2	
7月	42	登録制の施設でフレイルの方たちを把握しているのであれば、貸館を利用している団体とのマッチング機能のようなものがあれば、家に籠もりがちな高齢者等の社会参加が促進され、フレイル予防になるのではないか。	1	
その他				
7月	43	現行の大庄体育館では応援の笛の音がうるさい等、騒音についての苦情を受けたことがある。新施設は近隣住民の理解を得ているのか。	1	【意見を参考とする】 施設の開口部を公園側に配置する等、設計段階において配慮可能な部分については対応を検討いたします。また、基本設計において諸室のレイアウト等、基本的な計画が決まり次第、近隣住民の皆さまも含めてご説明の機会を設けたいと考えております。
7月	44	現在の大庄体育館では、大きな大会を実施する際に、多くのチームがフロア等にあふれているため、新施設では他のフロアや部屋の利用者に迷惑がかからないか心配である。	1	【意見を参考とする】 異なる施設が合わさることから、現行施設では発生していないことが一定程度起こり得るものと認識しておりますが、利用者へのイベントスケジュールの周知など、運用面の工夫に努めてまいります。
7月	45	公共施設が集約している場所なので、バスの路線があってもいいのではないか。	1	【その他】 令和2年度のワークショップでの意見を踏まえ、市内の路線バスの大部分を担う阪神バスと協議を行いました。が、(仮称)大庄健康ふれあい体育館を含めた大庄西中学校跡地に、どの程度の人がどの地域からどのような手段で来るかが不透明であるため、現時点での対応は困難との意見を頂いており、現状では対応は困難であると考えております。
6月	46	避難所にしてほしい。太陽光発電や蓄電池を設置してみようか。また備蓄倉庫の設置等、防災面を充実してほしい。	5	【意見を参考とする】 太陽光発電設備や蓄電池を設置する等、防災面に配慮した設備計画とする方向で検討いたしますが、指定避難場所や、津波等一時避難場所への位置づけについては、既に指定されている近隣の他の避難場所等の状況を勘案しながら、今後慎重に検討してまいります。
6月	47	南側の道路を拡幅すれば工事車両の通行が可能となり、体育館の施工がしやすくなるのでは。	1	【その他】 南側道路については、仮に旧大庄西中跡地の一部を活用して拡幅すると、東側の東西道路とクランク状になり、安全面に課題があることから、対応は考えておりません。

	No.	主なご意見の概要	件数	市の考え方
6月	48	公式ルールに対応しているのか。していないのであれば事前に説明すべき。	1	【意見を反映する】 現行の大庄体育館のフロアと同様に公式ルールに即したコートは確保する予定ですが、天井高やコートの周囲スペースなどを含めた、公式大会の開催に必要な大きさとする事は、他の地区体育館と同様に考えていません。今後、具体的な設計図面を住民・利用者の皆様にご説明する際には、丁寧にご説明するよういたします。
6月	49	中高生の利用率が少ないと思う。学校ではできないような講座を開いて、中高生が利用できるようなしたほうが良い。	1	【意見を参考とする】 中高生だけに限らず、全ての世代でご利用いただき、地域に愛され、親しまれる施設となるよう努めて参ります。
6月	50	バスケットゴールを設置する場合はミニバスのみなのか。	1	【その他】 現大庄体育館では通常のバスケットゴールのみが設置されているところですが、(仮称)大庄健康ふれあい体育館では現行のものに加え、利用者の声等を踏まえながら、ミニバスケットゴールの設置も検討して参ります。